地図帳実践報告

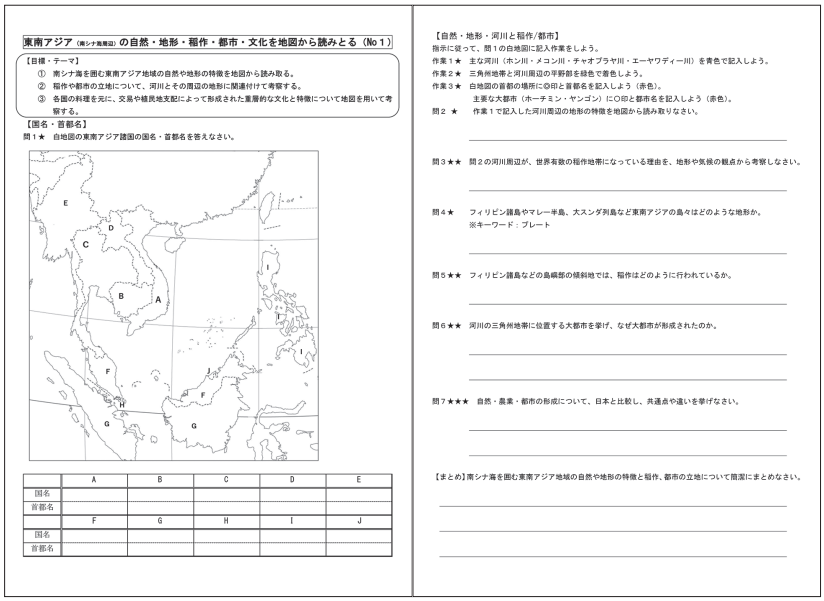
東南アジア（南シナ海周辺）の地図とワークシートを用いた授業実践例

大阪府立阿武野高等学校　草野　元太

1. はじめに　～概要とワークシートについて～

本稿は，東南アジアの中でも南シナ海周辺（図1）の自然，地形，稲作，都市，文化について，地図を読み取りながら，白地図の作業や設問を解答するワークシートを用いた授業の一例である。使用するワークシートの作業や設問ごとに，新課程（2022年度・令和4年度実施）で示された「知識・技能（★）」，「思考力・判断力・表現力等（★★）」，「学びに向かう力・人間性等（★★★）」の資質・能力を育成する指標を，★の数で示した。観点別評価や生徒の自己評価・振り返りに活用してほしい。

図1　地図帳紙面　南シナ海周辺
（基本地図帳　p.27-28）



東南アジア（南シナ海周辺）の自然・地形・稲作・都市・文化を地図から読みとる（No 1）

【目標・テーマ】
① 南シナ海を囲む東南アジア地域の自然や地形の特徴を地図から読み取る。
② 稲作や都市の立地について，河川とその周辺の地形に関連付けて考察する。
③ 各国の料理を元に，交易や植民地支配によって形成された重層的な文化と特徴について地図を用いて考察する。

【国名・首都名】
問1★　白地図の東南アジア諸国の国名・首都名を答えなさい。

	A	B	C	D	E
国名					
首都名					
	F	G	H	I	J
国名					
首都名					

【自然・地形・河川と稲作/都市】
指示に従って，問1の白地図に記入作業をしよう。
作業1★　主な河川（ホン川・メコン川・チャオプラヤ川・エーヤワディー川）を青色で記入しよう。
作業2★　三角州地帯と河川周辺の平野部を緑色で着色しよう。
作業3★　白地図の首都の場所に◎印と首都名を記入しよう（赤色）。
　　主要な大都市（ホーチミン・ヤンゴン）に○印と都市名を記入しよう（赤色）。
問2★　作業1で記入した河川周辺の地形の特徴を地図から読み取りなさい。

問3★★　問2の河川周辺が，世界有数の稲作地帯になっている理由を，地形や気候の観点から考察しなさい。

問4★　フィリピン諸島やマレー半島，大スンダ列島など東南アジアの島々はどのような地形か。
※キーワード：プレート

問5★★　フィリピン諸島などの島嶼部の傾斜地では，稲作はどのように行われているか。

問6★★　河川の三角州地帯に位置する大都市を挙げ，なぜ大都市が形成されたのか。

問7★★★　自然・農業・都市の形成について，日本と比較し，共通点や違いを挙げなさい。

【まとめ】南シナ海を囲む東南アジア地域の自然や地形の特徴と稲作，都市の立地について簡潔にまとめなさい。

図2，3　ワークシート No.1

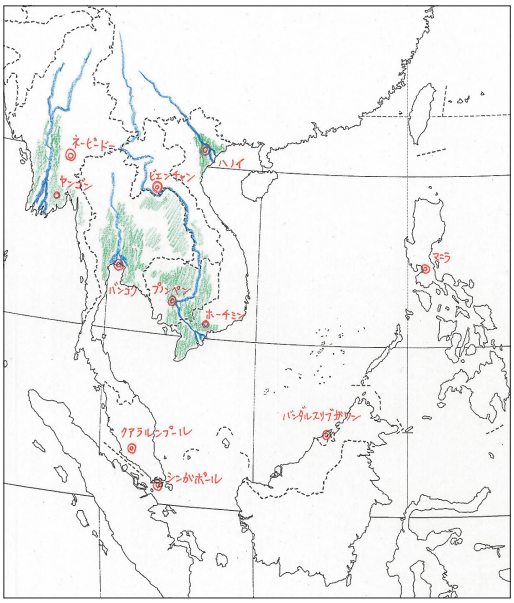


図4　ワークシート No.1　作業1～3記入例

2. ワークシート No.1（図2，図3）

【国名・首都名クイズ】

高校生にとって，東南アジアは遠い国である。主要な国は挙げられるが，その正確な場所や首都まで知っている生徒は少ない。そこで，初めに白地図の「国名・首都名クイズ」で場所と首都を確認しよう（問1）。まずは何も見ずに解答して，その後，周囲の者と相談したり，見比べて，最後に地図帳で確認すると良い。

【自然・地形・河川と稲作 / 都市を読み取る】

作業1～3では，白地図の作業を通して地形の特徴を捉える。東南アジアの国々の地形は大陸部と島嶼部に分かれる。大陸部のインドシナ半島は，北部がアルプス・ヒマラヤ造山帯の隆起山脈で，その南には平原が広がり，河川によって沖積低地，三角州が形成されている。特に注目すべきは，インドシナ半島に流れる大河川（ホン川・メコン川・チャオプラヤ川・エーヤワディー川）である。各河川の下流には，作業3で記入する首都・大都市（ハノイ，ホーチミン，バンコク，ヤンゴン）が立地している。また，内陸に位置するビエンチャン，プノンペンもメコン川に接していることに留意してほしい（図4：作業記入例）。

次に問2から問6で，インドシナ半島の大河川周辺の地形や気候の特徴を読み取り，世界的な米の生産地である理由と，大都市が形成される理由を関連付けていく。インドシナ半島では，河川によって山地からの肥沃な土が堆積し，広大な沖積低地，三角州が形成される。さらに，モンスーンの影響で雨季に高温多雨な気候になるため，ここで大規

東南アジア（東シナ海周辺）の自然・地形・稲作・都市・文化を地図から読みとる（No２）

次の料理はどこの国の料理か。各料理の特徴を読み、作業や各問いを解いて、考察しなさい。

（A国）ナシレマ
ココナッツミルクで炊いた米。おかずに小魚のフライ、キュウリ、野菜の和え物、ゆで卵、魚や鶏肉のフライなどを盛ある。唐辛子と玉ねぎで作った辛くてスパイシーなサンバルソースを添えて食す。この国では、中国やインドの影響を濃く受けた料理も多くみられる。

（B国）アドボ
漬け汁に漬けた鶏肉を煮た料理。「アドボ」とは、「漬けこむ」という意味のスペイン語である。トマト、玉ねぎ、ニンニクなどを使い、スペインの影響が強い。スパイスや辛さは控えめ。その他、この国では、中国料理の影響や、アメリカの影響で炭酸飲料やファストフードも好まれる。

（C国） ニョニャ料理
多彩な香辛料が使用されたマレー料理と、華人によって持ち込まれた中国料理が融合した料理。華人や交易の歴史に関係が深い。
※「ニョニャ」とは、中国からやって来た中国人男性と結婚したマレー系女性を さす言葉

（D国）フォー
米から作った麺料理。スープや具によって種類が豊富で、具には鶏肉や牛肉、ハーブや野菜を載せて食す。この国のその他の料理には、フランスの文化が一部残っている。

作業１★　東南アジア各国の旧宗主国を答えて、右の白地図に各色で薄く着色して分類しなさい。

イギリス（赤）　フランス（青）　スペイン/アメリカ（黄）　オランダ（オレンジ）　植民地支配なし（白）

問１★　華人とはどのような人々を指すのか。

問２★　華人の人口割合が２０％以上の国とその割合・人口を答えなさい。

（　　人）（　　%）／（　　人）（　　%）

作業２★　右の白地図で、問２の国の場所を緑色で囲みなさい。

問３★★　次の料理の特徴は、中国系料理文化/インド系料理文化のどちらか。（　）に適語を答えなさい。

（　　）系料理文化：炒め物・麺類・汁物・スープの料理が多い。東南アジアへは南進して伝播した。
また、東南アジア各地に広がった華人によって、もたらされた影響も強い。
（　　）系料理文化：様々なスパイス類やハーブ類を何種類もミックスして、使用した料理が多い。
東南アジアへは、西進して伝播した。

作業３★★
東南アジアに、中国系料理文化とインド系料理文化が入ってきたルートを矢印の方向で示しなさい。また、その他、各料理の特徴などを地図に書き込みなさい。

問４★★★
各料理の食材や文化、影響を、これまでの作業や問いの内容を踏まえた上で、地図を用いて考察し、説明しなさい。
※説明に必要な情報は地図に書き込みなさい。

【語群】
ベトナム / フィリピン / マレーシア / シンガポール

（A国）【答　　】

（B国）【答　　】

（C国）【答　　】

（D国）【答　　】

【まとめ・振り返り】東南アジア各国の料理は、どのような特徴があるか。簡潔にまとめなさい。

図5，6　ワークシート No.2

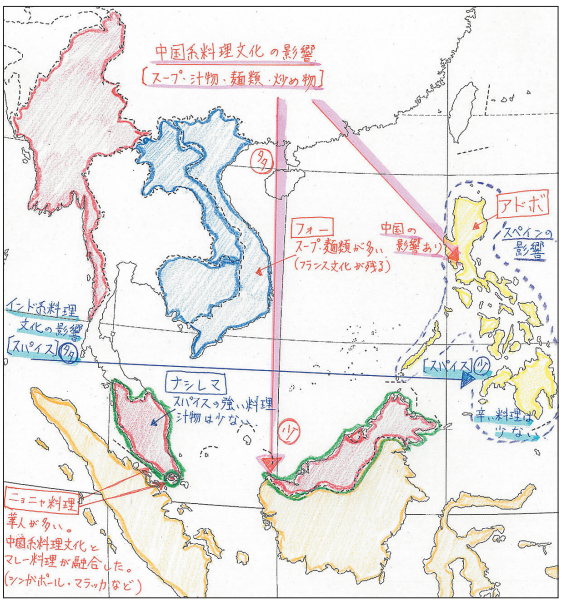


図7　ワークシート No.2　作業 3, 問 4 記入例

模な稲作が行われている。河川周辺の地形的な特徴に注目すると，広大な低地では，地形的な制約を受けにくく，農地や都市の開発が容易に広がりやすい。特に，下流の三角州地帯では，広大な低地に加え，海にも近く，政治や経済，交易の拠点として大都市が形成される。また，三角州地帯だけでなく，ビエンチャン，プノンペンを例に，内陸都市の発展とメコン川の河川交通の関係を考察するのも良い。逆に日本では河川交通や内陸都市が発達しにくい理由を対比すると，発展的な考察に繋がるだろう（問７）。

一方，島嶼部の大部分は，プレートの狭まる境界に位置する。新期造山帯の島弧列島である点や，傾斜地に作られた棚田での稲作，台風や地震，火山による自然災害が多い点など，日本との共通点にも着目したい（問７）。

3. ワークシート No.2（図5，図6）

【東南アジア各国の代表的な料理と特徴を読み取る】

No.2では，東南アジア諸国の地理や歴史，交易や文化の伝播，宗主国の影響によって形成された文化を探りながら（作業１～２／問１～３），地図を用いて各国の食文化の特徴を推理して，考察していく（作業３／問４）。

主食の米は，炊く，蒸すだけでなく，麺やバインチャン（ライスペーパー）にするなど，様々な形で食べられる。各地の料理の大きな特徴は，現地の食材を使用して，様々なスパイス類を使った「インド系料理文化」と，炒め物や麺類，汁物の多い「中国系料理文化」の影響を受けている点である。その影響度は，インド（西から東進）や，中国（北から南進）から東南アジアまでの距離や交易ルートと関係が深い。さらに，宗教や旧宗主国の影響が加わり，重層的な文化が複雑に融合した料理になった。

考察の際には，中国系料理文化とインド系料理文化の特徴を分類して，その伝播や影響を地図に記入してみると良い（作業３／問４）（図7：作業記入例）。ベトナムのフォーは，中国の影響が濃く，一方，マレーシアのナシレマは，インドの影響が濃い。ニョニャ料理は，マレー料理に中国系料理文化が融合したシンガポールの料理（※１）で，中国から離れているが，人口の多い華人や，貿易拠点である，その地の歴史に関係が深い。フィリピンの料理は，特に旧宗主国であるスペインと，距離の近い中国の影響を受けている。スパイスが強く辛い料理が少ないのは，インドから遠く，その影響が少ないからだと考察できる（問４）。ここで，まとめた内容を，グループ内やペアで地図を用いて発表し合うと，複雑に重なった文化とその伝播や影響が整理されて，理解がさらに深まるだろう。

4. おわりに

高校生にとって，東南アジアは遠い国である。しかし，近年，多くの日本企業が東南アジアへ進出し，「MADE IN東南アジア」の製品をよく見かける。多くの観光客や外国人技能実習生が来日している。街角で時々見かける東南アジアの専門料理店では，現地の味を日本でも手軽に味わえる。こうみると日本と東南アジアの繋がりは深く，身近にある。遠く未知だと思い込んでいる東南アジアとの繋がりや，リアリティを感じるきっかけになる授業を目指したい。

※1　その他，マラッカやペナンなどマレーシアの中でも，交易拠点として栄えた華人の多い地域にも見られる。

【引用文献・注釈】

今井昭夫 編『東南アジアを知るための 50 章』明石書店

石毛直道 著『世界の食べもの ～食の文化地理～』講談社

「山川＆二宮 ICT ライブラリ」にて，授業用ワークシートを掲載します。

南シナ海周辺

1：12 000 000
0 100 200 300km
〔メルカトル図法〕

海洋を中心とした拡大図を新しく掲載しました。

中華人民共和国
PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA
インド
INDIA
ミャンマー連邦共和国
REPUBLIC OF THE UNION OF MYANMAR
ラオス人民民主共和国
LAO PEOPLE'S DEMOCRATIC REPUBLIC
ベトナム社会主義共和国
SOCIALIST REPUBLIC OF VIET NAM
タイ王国
KINGDOM OF THAILAND
カンボジア王国
KINGDOM OF CAMBODIA
インドシナ半島
Indo China
コラート台地
Khorat
ヤンゴン
Yangon
ハノイ
HANOI
ビエンチャン
VIENTIANE
バンコク
BANGKOK
プノンペン
PHNOM PENH
ホーチミン
Ho Chi Minh
サイゴン
ダナン
ベンガル湾
Bengal
マルタバン湾
Martaban
アンダマン海
Andaman
タイランド湾
Thailand
トンキン湾
Tonkin
南シナ海
クラ地峡
Kra
メコンデルタ
三角州
マレーシア
MALAYSIA
クアラルンプール
KUALA LUMPUR
シンガポール
REPUBLIC OF SINGAPORE
シンガポール共和国
インドネシア共和国
REPUBLIC OF INDONESIA
ブルネイ・ダルサラーム国
BRUNEI DARUSSALAM
インド洋
INDIAN OCEAN
ジャワ海
Java Sea
カリマンタン(ボルネオ)島
Kalimantan(Borneo)
パレンバン
Palembang
ジャンビ
Jambi
パンカル島
Bangka
ブリトゥン島
Belitung
ポンティアナク
Pontianak
カプアス川
Kapuas
ムシ川
Musi
ムンタワイ海峡
Mentawai
カリマタ海峡
Karimata
スラサン海峡
Serasan
マラッカ海峡
Malacca
ペンガリ川
Batanghari
ジャンビ
Jambi
ブンクル
Bengkulu
ルブックリンガウ
Lubuklinggau
ムアラ
Muar
ムラカ(マラッカ)
Melaka
ジョホールバル
Johor Bahru
ドゥマイ
Dumai
ドゥリ
Duri
ミナス
Minas
ランタウ島
Rantau
バタム島
Batam
ビンタン島
Bintan
タンジュンピナン
Tanjungpinang
リアウ諸島
Riau
リンガ諸島
Lingga
プカンバル島
Pekanbaru
カンパル川
Kampar
ムンタワイ諸島
Mentawai
パダン
Padang
シブルット島
Siberut
シプラ島
Sipura
北パガイ島
Pagai Utara
南パガイ島
Pagai Selatan
バトゥ諸島
Batu
タナパラ島
Tanahbala
ニアス島
Nias
バニャック諸島
Banyak
シムルー島
Simeulue
アチェ
Aceh
メダン
Medan
マスジッドラヤ

日本国
先島諸島
台湾
太平洋
フィリピン海
フィリピン共和国
REPUBLIC OF THE PHILIPPINES
マニラ
ケソンシティ
ルソン島
ミンドロ島
ヴィサヤ諸島
パラワン島
ミンダナオ島
ダヴァオ
セブ島
ネグロス島
ボホル島
カガヤンデオロ
サンボアンガ
ジェネラルサントス
バンダルスリブガワン
BANDAR SERI BEGAWAN
サバ
South China Sea
Sulu Sea
Celebes Sea
Molucca Sea
Banda Sea
Makassar
Bashi
Luzon
Balintang
Sibuyan
Visayan
Moro
Tomini
Tolo
PACIFIC OCEAN
PHILIPPINE SEA
ルソン海峡
バシー海峡
バリンタン海峡
シブヤン海
ヴィサヤ海
モロ海峡
トミニ湾
トロ湾
赤道
北回帰線
ポンコン(3004)横浜
マニラ(3463)横浜
ルソン諸島
ミンダナオ諸島
スル諸島
ボルネオ島
スラウェシ(セレベス)島
ミナハサ半島
ゴロンタロ
トギアン諸島
サマリンダ
バリクパパン
バンジャルマシン
スラタン岬
ラウト島
スラ諸島
ブル島
バンダ諸島
ケンダリ
パレパレ
スタンボネ
ムルカ諸島
ハルマヘラ
ティモール海
ジャワ海
ジャワ海
ボルネオ島
ルソン海峡
ルソン海峡
ルソン海峡